

◇ 速度取締り指針 ◇

- 大宮東警察署管内では、交通事故の発生状況などに基づいて、次の路線や時間帯を重点に、交通事故を抑止するための速度取締りを行います。

速度取締りの重点路線、時間帯等

重点路線	重点時間帯	区域	規制速度
市道 主要地方道さいたま菫蒲線 県道東門前蓮田線	5:30~9:00/14:30~18:00	管内全域の市道 東大宮1、7丁目 見沼区大字深作	30km/h 40km/h

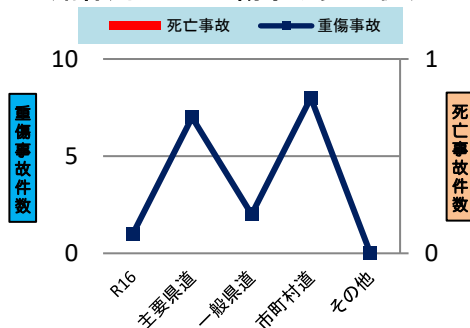
上記路線のほか、
○ 重傷事故が多い県道
○ 実勢速度が高い生活道路
などでも速度取締りを行います。

【重点路線等の選定理由】

上記路線は人身事故が多数発生していることから、事故の重大化を抑止するため、実勢速度の高い時間帯に速度取締りを強化し交通事故抑止を図ります。

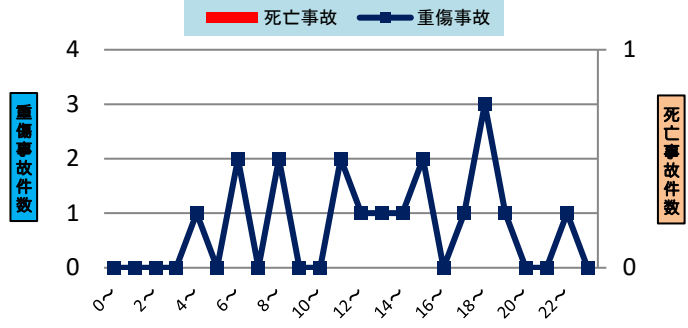
<管内における交通事故発生状況>（令和8年6月末現在）

路線別死亡・重傷事故発生状況



- 死亡事故の発生はありませんでした。
- 重傷事故は、主要地方道が全体の約39%、市道が約44%を占めています。

時間帯別死亡・重傷事故発生状況



- 重傷事故は、日中時間帯において平均的に発生し、17時頃から19時頃にかけての帰宅時間帯に多く発生しています。
- 重傷事故は、深夜帯の発生が少なく朝方から薄暮時間帯に多く発生しています。

～令和8年6月末現在～

- 大宮東警察署管内では、交通死亡事故の発生がありませんでした。
- 重傷事故は18件発生しており、その内7件が主要地方道、8件が市道で発生し、17時台から19時台の帰宅時間帯が多発傾向にあります。
- 自転車の関係する重傷事故の多くが交差点で発生しています。

その他の交通指導取締り

- 横断歩行者の安全を確保し、交差点事故を防止するため信号無視や歩行者妨害違反等の取締りを推進します。
- 児童の通学路において、通学時間帯の速度取締りを実施します。
- 交通事故抑止のため東大宮駅を中心とした駐車違反取締りや30キロ規制道路での速度取締りを実施します。
- 自転車の関係する事故防止のため、自転車違反の取締りを推進します。
- このほか、交通事故発生状況に応じ、交通事故の原因となる違反の取締りを推進します。